

相関基礎科学系 集中講義「環境安全学」

「放射線の科学と安全」 (担当 鳥居寛之)

2025/4/21

レポート課題

以下の課題 (1) および (2) の両方についてレポートを作成して提出して下さい。

学籍番号、氏名の他に、研究室や研究分野、自分の研究テーマ (の候補) についても記す。

(1) 以下の課題 (1A) に回答する。ただし、研究において放射線を扱うことがない分野の学生は、課題 (1B) を選択してもよい。

(1A) 放射線が物質に及ぼす作用、生体に与える影響について概説した上で、放射線防護の考え方と、実験研究において放射線や放射性同位体を取り扱う際の対策・注意点について述べなさい。被曝事故を起こさないために具体的にどんな準備が有効でしょうか。

(1B) 放射線と放射性物質の違い、および放射線と放射能の単位について簡単に説明しなさい。また、福島原発事故後の放射線被曝のリスクと防護対策について、具体的な社会的事例を参照しつつ、自分の考えを自由に述べなさい。

(2) 以下のウェブサイトは担当講師らの研究グループが放射線のリスクコミュニケーションに関して一般向けに制作したものです。放射線の影響については、安全だという意見と、危険だとする言説とが対立することがありましたが、リスクについてどのように考え、そして伝えるべきなのでしょう。サイトに掲載した複数の記事を読んで、考えたことや感想を述べてください。こんな記事もあるとよいといった提案も歓迎します。

<https://radiation-sns.com/>

講義スライドは以下の web page にアップロードしてあるので、参考にして下さい。

<http://radphys4.c.u-tokyo.ac.jp/~torii/lecture/radiolect-dbs.html>

(「東大教養 放射線」で web 検索すれば分かるはず)

なお、放射線に関する講義について意見・感想や要望があれば書いてもらえると嬉しいです。今後の参考にさせていただきます。

レポート提出先：UTOL (提出方法や締切に関する問合せは中島先生に)

連絡・質問など：鳥居 torii-radio@radphys4.c.u-tokyo.ac.jp

以上。